



平成30年
6月号



発行
公益財団法人
奈良市生涯学習財団
田原公民館
奈良市茗荷町1078-1
TEL 81-0888
発行責任者
泉森 由貴

「索道の夢」

館長 泉森 由貴

空を飛んでいる夢を見ました。少年の頃、よく見たのですが、講座で索道のことばかり考えていることがきっかけかもしれません。「索道のことを存じありませんか。」私の最近の口癖です。もう66年前に姿を消したものですから、実際に見たという方も若く幼い日の記憶です。リフトを動かす動力は電気。ロープが架かっていたのは鉄塔ではなく、木柱だったといっています。100基以上もあったという支柱を立てたという工事は当時、牛車と自転車が主な輸送手段だったこの地に突然現れた夢のような輸送手段だったに違いありません。

「母親に手をひかれて、実家まで歩いた。見上げるとカラカラと音を立てて動いていた。」「雨の日にはよく支柱のコマがまわる音が響いていた。物資をどんどんと運んでいた時期は夜9時頃まで動いていた。」まるで昨日の出来事のようなお話に、聞く側の想像はどんどん膨らんでいきます。

そして、皆さんが口をそろえて最後に言う一言があります。それは「一度でいいから乗ってみたいかった。」と。若い皆さんにとつての索道はまさしく羨望の眼差しを向けられたもの。荷物の運搬で人が乗ることとは禁止されていたといいますが、それでも急病人を乗せたり、職員がメンテナンス

作業のため乗ったりすることはあったといっています。当時最新のものに触れられる喜び、そして自分たちの住む田原を空から見たいという願望も大きかったんじゃないでしょうか。廃線の鉄道と違って、残される道そのものはありません。夢のように消えていった索道と当時の気持ちにココロを合わせてみます。

そこで私は多方面の協力を得て、矢田原の八反田駅から南田原の天満駅までを最新のドローンで空撮してみることになりました。完成したのは5分ほどの映像。鳥瞰にて望む景色は今の田原ですが、気持ちには索道の夢そのものです。これを田原にお住まいの皆さんにご覧いただきたいと思っています。映像はDVDにして、窓口で貸出しいたします。これで感じてほしいのは往時の人のワクワク感です。高原の浪漫飛行を是非お楽しみください。



主催講座 老春塾 開講にあたり

皆で参加しましょう

老春塾 塾長 森嶋 薫

新緑の初夏の風が吹くすがすがしい季節となりました。田原の里の野も山も緑一色、植物が一斉に育つこの時期が私は一番楽しいかなと思います。

さて、今年度も公民館主催の老春塾が100名近い受講生の参加のもと開講いたしました。泉森公民館長はじめスタッフの皆さん、昨年と同じメンバーで私達の為に今年はどういう立案されたら喜んでもらえるか、いろいろ立案され一年間の学習計画を作成していただきました。ありがとうございます。

私は塾長と言われても何もできませんが公民館と塾生とのパイプ役になればと思っています。皆さんなるべく休まず参加しましょう。参加することが勉強であり、楽しい時間であり、それぞれの絆が深まり、それがボケ防止につながるのではないのでしょうか。

私たち高齢者になるべく周りの人達のお世話になることなく自立して楽しく暮らせる事が大事だと思います。そのためには仲間と賢いボ

老春塾 開講式



森嶋 塾長

ツやカラオケ、俳句づくり等いろんなところへも参加して健康寿命の維持に努めることが

大切だと思います。皆さん、無理せずゆつくりと明るく笑顔で頑張りましょう。

100年前の招待状

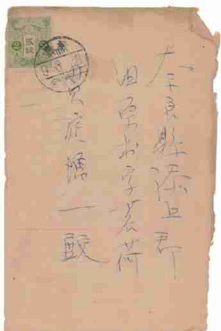
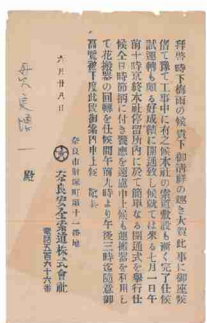
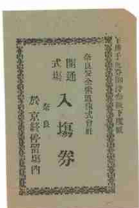
索道に新たな発見がありました

大正9年当時、奈良安全索道株式会社が出資者に向けた開通式の招待状がこの度発見されました。ご招待されたのは、のちに最後の田原村長に就任された貴定増一さんです。息子さんである毅巳さんが書類整理をしていた際、発見したようです。2銭切手が貼られた状態で見つかった手紙は約100年の時を越えて目のみることになりました。

写真や当時の資料などほとんどが失われたと言われ、幻の冠がつくような索道ですが、今回この貴重な招待状が見つかったことで、すこし風向きが変わりそうです。

情報提供を呼びかけていた中での発見。地道に準備を進めていたことの実がむすびました。予定調和ではない、結果が読めない事業だからこそその発見です。夢の続きはまだ見られそうです。貴定さんご提供ありがとうございます。

ごさいました。



開通式の招待状

地域の社会見学
田原の施設を訪ねて取材：吹ノ戸由実子
写真：泉森 由貴

第2回目は水間町の「テクノグリーン」です。お茶の良い香りが漂います。

今年の初茶がそろそろ終わりの頃、水間町にあるテクノグリーンを訪ねました。組合長の金山章司さん（矢田原町）と副組合長の中西昇さん（大保町）が迎えてくださいました。▼立派な茶工場ですがどのような組織になっているのですか●このテクノグリーンはJAならけんの荒茶加工施設です。業務については、奈良市テクノグリーン茶生産組合に委託されています。▼いつ頃設置されましたか。●昨年ちょうど20周年を迎えたところです。開設当時はまだ奈良市農協でした。▼どのような方が利用されていますか●主に田原地区と柳生地区の生産者です。運営に関わる正組合員と加工依頼だけの準組合員の構成で、開設当初は合わせて90軒もありました。残念にも廃業される方が年々増え、今では22軒の正組合員で運営しています。▼どのような規模ですか。●全長100メートル。入口に生葉の受け入れコンテナがあり、蒸熱室・粗揉・揉捻・中揉・精揉・乾燥の工程が同一列に設置されており、一度に240kgの生茶が投入でき、日本では最大クラスです。全ての工程が数値化されコンピューター化されています。集中制御室からモニターを見ながらライン管理もできます。▼最新の機器で



すね。何人で管理され、何時間ぐらい稼働していますか●ラインの管理に当たるのは2人だけです。1週間に2回ほど当番が回ってきます。基本的にはお茶がなくなるまで稼働するので日付が変わることもあります。番茶になると24時間動いています。▼組合員さんにとってどんなメリットがありますか。●生産者の高齢化や後継者不足、過酷な労働などの問題を軽減してくれています。健康であれば年を取っても続けていける。そんな希望も持てるようになりました。●なるほど。共同であたり最新機械のお陰で、茶工場の労働がかなり減るわけですね。では、共同の取り組みなどはありませんか。●茶畑に入れる肥料などは統一になるよう会議で決めていきます。みんなで作っているの、品質を落とさないように向上できるようにと気を使います。▼テクノグリーンという名前はどのように決まりましたか。●当時の農協だよりで募集されました。最新の機械に合っていると思いました。▼今後の展望は。●食の安全や環境保全に取り組み農場に与えられる認証AGAPを取得しており、将来は海外輸出に向けて頑張っていきたいです。個人的には80歳を目標に健康でお茶の生産を続けていきたいものです。▼ところで金山組合長にとって田原の好きな風景は。●鉢伏にある我が家の茶畑から生駒山の山間にあべのハルカスを望めるのが自慢です。▼場内は明るく、コンテナの中の大量の茶葉や巨大な機械が連なる様子が圧巻でした。更なる大和茶の向上を目指して頑張っていたみたいです。本日はありがとうございました。



都祁保健センターからのお知らせ

○胃がん・肺がん集団検診

- 日時：7月12日（木）受付8:30～10:30
- 場所：都祁保健センター
- 対象：40歳以上の方
- 定員：30人
- 申込み：6月1日（金）～6月20日（水）

詳細はならしみんだより6月号をご覧ください。

○すこやかキッズ1・2・3

- 日時：6月12日（火）10:00～11:00
テーマ：食べて、遊んで、げんきっこ！
内容：プチ講座「子どもの食事」（管理栄養士）
親子遊びと絵本の時間（保育士）
- 日時：7月10日（火）10:00～11:00
テーマ：イヤイヤ期 どう乗りきる？
内容：プチ講座「イヤイヤ期の対応」（保健師）
親子遊びと絵本の時間（保育士）



- 場所：都祁保健センター
- 対象：1歳児（開催日当日の年齢）
- 定員：10組（多い場合は抽選。落選者のみに連絡）
- 申込み：開催日の1週間前まで

○妊婦さんとママとパパと赤ちゃんの交流会

- 日時：6月22日（金）・7月20日（金）10:30～12:00
- 場所：つどいの広場りりーべらず（都祁福祉センター内）
- 内容：妊婦・出産・子育て情報交換、親子遊び
- 対象：妊婦さんとその夫、1歳未満のお子さんと保護者
- 申込み：開催日の1週間前まで

お問い合わせは都祁保健センター 電話：0743-82-0341まで

プチ田舎暮らし・田原
—抹茶パワー—

世界中で注目を集めている日本のお茶。特に抹茶はブームと言えないほど浸透しています。この機会に抹茶のあれこれを学んでみませんか。

開催日：6月27日（水）
時間：午前10時～正午
内容：講義とワークショップ
場所：田原公民館 講義室
対象：奈良市在住・在勤・在学の成人15人
費用：1,000円 要申込（抹茶・和菓子代）
締切り：6月16日（土）

夏を乗り切る
男のスパイス料理

矢田原町vanam（バナム）の店主に本格的なスパイス料理を教わります。男性あつまれ！

開催日：6月20日（水）
時間：10時～13時半
内容：インドなどのスパイス料理の調理実習。簡単ヘルシードライカレーとスパイスグリル焼きに挑戦します。

対象：奈良市在住在勤の成人男性16人
費用：1,200円（食材費）
締切り：6月6日（水）

6月の公民館行事とその他のお知らせ

- 2日（土）五つ星★交流キャンプin都祁
- 6日（水）プチ田舎暮らし・田原—大人の稲作—
- 13日（水）第1回 チャレンジ和太鼓
- 20日（水）夏を乗り切る男のスパイス料理
- 23日（土）第2回 田原ファン倶楽部「畑作業と蛍の観察」
- 27日（水）プチ田舎暮らし・田原—抹茶パワー—
第2回 チャレンジ和太鼓
- 29日（金）第2回 老春塾「健康学習・肩こりと腰痛」

ドローンの空撮映像

お貸しします。窓口までどうぞ。

